２０２３年度群馬県国体予選セーリング競技帆走指示書

１．適用規則

本競技会は「セーリング競技規則２０２１～２０２４」（以下「規則」という。）に定義された規則を適用する。ただし、これらの規則等のうち、本帆走指示書によって変更されたものを除く。

２．帆走指示書の変更

帆走指示書に変更がある場合は、口頭で伝える。

３．レースの日程

	ディンギー	ウインドサーフィン
第１レース予告信号時刻	10:30	10:36
第２レース以降	引き続き	引き続き

（１）５レースを実施する。
（２）レースは連続して行う。ただし状況によりインターバルを設ける。
（２）気象状況等その他の事情により、レース日程を変更することがある。
（３）16:00 より後の予告信号は発しない。

４．クラス旗

クラス旗は次のとおりとする。
ディンギーは一括スタートとして白色旗を使用する。
国体ウィンドサーフィン級の記章を記した白色旗を使用する。

５．コース

コース１はスタート－1－2S,2P－1－フィニッシュとする。
コース２はスタート－1－2S,2P－1－2S,2P－1－フィニッシュとする。

６．マーク

マークは、オレンジ色のブイを使用する。

７．スタート

（１）ディンギーのレースは、規則２６を用いて、スタートさせる。
予告―５分前（クラス旗掲揚）、準備―４分前（準備信号旗掲揚）、１分前（準備信号旗降下）、スタート（クラス旗降下
（２）国体ウインドサーフィン級のレースは次の手順によりスタートさせる。
予告―３分前（クラス旗掲揚）、準備―２分前（準備信号旗掲揚）、１分前（準備信号旗降下）、スタート（クラス旗降下
（３）スタート・ラインは本部船オレンジ旗とオレンジ色のブイの間とする。
（４）スタート信号の４分より後にスタートする艇は、審問なしに「スタートしなかった（DNS)」と記録される。

８．フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは青色旗とオレンジ色のブイの間とする。

９．タイム・リミット

タイム・リミットはトップ艇フィニッシュ後７分とする。

１０．　スタート後の短縮または中止

（１）レース委員会は規則 32 に基づく理由によるコースの短縮またはレースの中止のほか、スタート後おおよそ 30 分以内に先頭艇が最初のマークに到達しそうにない場合はレースを中止することができる。またスタート後おおよそ 50 分以内にレースが終了しそうにない場合、レース委員会はコースを短縮またはレースを中止することができる。これは規則 32.1 を変更している。

（２）コース短縮信号（Ｓ旗掲揚）の場合のフィニッシュは次に向かうマークの中間にあるスタート（フィニッシュ）ラインの間とする。これは規則 32.2 を変更している。

１１．ペナルティーの履行

規則 44 による。

１２．抗議と救済要求

（１）抗議、救済要求および審問再開の要求は、規則に準じた様式に記入のうえプロテスト委員会に提出しなければならない。

（２）抗議締切時刻は、当該クラスの最終レース終了後 60 分とする。

（３）裁定はプロテスト委員会の判決をもって最終とする。

１３．得点

規則Ａ４を適用する。

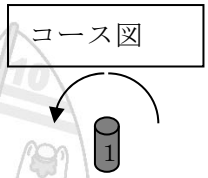
また、実施したレースの得点は除外しない。

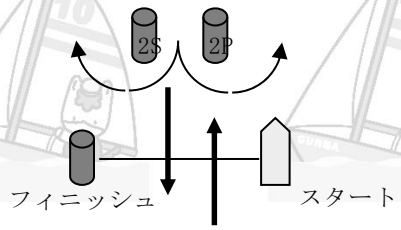
１４．成績決定方法

オープン参加を含めた全レースの総合得点が最少のものを勝者とする。

２艇以上の艇が総得点でタイとなった場合には、第１位の数の最も多い艇を上位とする。

この方法でタイを解く事ができない場合には、第２位の数（以下同様）によってきめるものとする。



コース１　S-1-2S, 2P-1-F

コース２　S-1-2S, 2P-1-2S, 2P-1-F